

都城工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語
科目基礎情報						
科目番号	0045		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	Essential Interactive Reader (金星堂)					
担当教員	松川 兼大					
到達目標						
1) 長めの英文の大意を把握し、必要な情報を探し出すことができる。 2) 指定された重要語句を確実に覚え、語いを増やす。 3) これまでに習得した文法を駆使して文の構造を把握することができる。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安(可)		
評価項目1		辞書を用いずに、テキストの英文の大意を70%以上つかむことができる。	辞書を用いずに、テキストの英文の大意を60%以上つかむことができる。	辞書を用いずに、テキストの英文の大意を50%程度つかむことができる。		
評価項目2		単語テストで、平均して80%以上正解できる。	単語テストで、平均して60%以上正解できる。	単語テストで、平均して50%程度正解できる。		
評価項目3		教科書本文で使用されているイディオム・構文を正しく理解し、適切に運用できる。	教科書本文で使用されているイディオム・構文をおおむね理解し、ほぼ適切に運用できる。	教科書本文で使用されているイディオム・構文を、辞書・参考書を参照しながら理解できる。		
学科の到達目標項目との関係						
JABEE (a) JABEE (f) JABEE C1 JABEE C4						
教育方法等						
概要	さまざまなジャンルの英文にふれることで読解力を養成し、使える語いを増やし、長めの英文を苦にせず読めるようになること。					
授業の進め方・方法	1) 語いを増やすため、適宜単語テストを実施する(正しいスペリングで書けるようにしておくこと)。 2) 予習用資料(ハンドアウト、教科書付属のCD)にもとづく予習を義務づける。					
注意点	1) 追試験は公欠と認められる場合に限り受験できる。 2) 再試験は原則として行わない。 3) 授業時間内に後期中間試験を行う。					
ポートフォリオ						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 パラグラフの展開(時間的順序)問題演習	ピンク・ノーズ・プロジェクトに関する英文を読み、内容について考える。		
		2週	単語テスト パラグラフの展開(時間的順序)問題演習	ピンク・ノーズ・プロジェクトに関する英文を読み、内容について考える。		
		3週	パラグラフの展開(報告) 問題演習	ジュリア・パタフライに関する英文を読み、内容について考える。		
		4週	単語テスト パラグラフの展開(報告) 問題演習	3週のテーマに関連した英文を読み、内容について考える。		
		5週	パラグラフの展開(報告) 問題演習	アメリカにおける日本のサブカルチャーの浸透に関する英文を読み、内容について考える。		
		6週	単語テスト パラグラフの展開(報告) 問題演習	アメリカにおける日本のサブカルチャーの浸透に関する英文を読み、内容について考える。		
		7週	パラグラフの展開(事実と実例) 問題演習	5週～6週のテーマに関連する英文を読み、内容について考える。		
		8週	パラグラフの展開(事実と実例) 問題演習	5週～6週のテーマに関連する英文を読み、内容について考える。		
	2ndQ	9週	前期中間試験	1週～8週の学習内容が定着しているかを確認する。		
		10週	試験問題の解説及びポートフォリオの記入 パラグラフの展開(事実と実例)問題演習	記憶の仕組みに関する英文を読み、内容について考える。		
		11週	パラグラフの展開(事実と実例) 問題演習	記憶の仕組みに関する英文を読み、内容について考える。		
		12週	単語テスト パラグラフの展開(手順) 問題演習	10週～11週のテーマに関連する英文を読み、内容について考える。		
		13週	パラグラフの展開(手順) 問題演習	アイスクリーム・テイスターに関する英文を読み、内容について考える。		
		14週	パラグラフの展開(原因と結果) 問題演習	アイスクリーム・テイスターに関する英文を読み、内容について考える。		

		15週	単語テスト パラグラフの展開（原因と結果） 問題演習	歴史の教科書と政治性に関する英文を読み、内容について考える。
		16週	前期末試験	10週～15週の学習内容が定着しているかを確認する。
後期	3rdQ	1週	パラグラフの展開（列挙） 問題演習	外国人と会話する秘訣に関する英文を読み、内容について考える。
		2週	パラグラフの展開（列挙） 問題演習	外国人と会話する秘訣に関する英文を読み、内容について考える。
		3週	単語テスト パラグラフの展開（報告） 問題演習	マチュピチュに関する英文を読み、内容について考える。
		4週	パラグラフの展開（報告） 問題演習	マチュピチュに関する英文を読み、内容について考える。
		5週	単語テスト パラグラフの展開（列挙） 問題演習	動物の嗅覚に関する英文を読み、内容について考える。
		6週	単語テスト パラグラフの展開（列挙） 問題演習	5週のテーマに関連する英文を読み、内容について考える。
		7週	パラグラフの展開（比較） 問題演習	映画俳優に関する英文を読み、内容について考える。
		8週	後期中間試験	1週～7週の学習内容が定着しているかを確認する。
	4thQ	9週	試験問題の解説及びポートフォリオの記入 パラグラフの展開（報告） 問題演習	地球外生命体に関する英文を読み、内容について考える。
		10週	パラグラフの展開（報告） 問題演習	地球外生命体に関する英文を読み、内容について考える。
		11週	単語テスト パラグラフの展開（列挙） 問題演習	エチケットに関する英文を読み、内容について考える。
		12週	パラグラフの展開（列挙） 問題演習	エチケットに関する英文を読み、内容について考える。
		13週	単語テスト パラグラフの展開（事実と実例） 問題演習	ハワイにおけるサマーキャンプに関する英文を読み、内容について考える。
		14週	パラグラフの展開（事実と実例） 問題演習	ハワイにおけるサマーキャンプに関する英文を読み、内容について考える。
		15週	学年末試験	9週～14週に学習した内容が定着しているかを確認する。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	2	前2,前3,前6,前8,前11,前14,後1,後3,後5,後7,後9,後11,後13
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	2	前2,前3,前6,前8,前11,前14,後1,後3,後5,後7,後10,後11,後13
				英語の発音記号を見て、発音できる。	2	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	2	前2,前3,前6,前8,前11,前14,後1,後3,後5,後7,後9,後11,後13
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	2	前2,前3,前6,前8,前11,前14,後2,後4,後5,後7,後10,後11,後12,後14
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	2	前2,前3,前6,前8,前11,前14,後2,後4,後5,後7,後10,後11,後12,後14
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	2	前2,前3,前6,前8,前11,前14,後2,後4,後5,後7,後10,後11,後12,後14
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	2	前3,前5,前7,前12,前15,後3,後5,後6,後11,後13

				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	2	前1,前2,前3,前5,前7,前10,前11,前13,前15,後1,後2,後4,後6,後9,後11,後12,後13,後14
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	2	前2,前4,前6,前8,前12,前14,後2,後4,後6,後10,後12,後14
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	1	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	1	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	1	
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	2	
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	2	前4,前6,前8,前12,後2,後4,後6,後10,後12,後14
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	2	前1,前2,前3,前5,前10,前11,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	1	

評価割合

	試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品実技	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	10	0	0	100
基礎的能力	70	20	0	10	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0